

諫早市教育委員会会議録

平成27年第10回（9月定例）

平成27年第10回（9月定例）教育委員会

- 1 日 時 平成27年9月29日（火） 14時00分～15時30分
- 2 場 所 諫早市役所 7階 会議室7-1
- 3 出席者 委員長 大石 竜基
委 員 緒方 正親
委 員 秀島 はるみ
委 員 宮本 峻光
教育長 平野 博
- 4 会議に出席した職員
教育次長 石橋 直子
教育総務課長 川本 正博
学校教育課長 江口 武
生涯学習課長 西尾 和弘
文化振興課長 中溝 文明
- 5 議題
教育長の報告
報告第10号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成26年度諫早市一般会計歳入歳出決算の認定について」中、12款教育費））

会議録署名人の指名

秀島委員と宮本委員を会議録署名人に指名

会議録の承認

- 平成27年第9回（8月定例）教育委員会の会議録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長等の報告の要旨

1 教育長の報告

○9月定例市議会について

9月定例市議会が4日に開会した。昨年は国体開催の関係で26日に閉会したが、今年は、昨日28日に当初提案議案等が採決された後、平成26年度の一般会計及び特別会計等決算関係議案が追加上程された。追加議案は、10月9日までの期日で審議される。教育委員会の審査は、10月5日、6日が予定されている。

今議会から議案質疑が事前通告制となり、議事運営が大幅に変わっており教育委員会提案の議案、補正予算ともなかったが、個人番号法関連条例に伴う教育委員会関係事務について対象人員等の質疑があったところである。また、奨学金基金の決算報告については従来通り追加議案提案日の28日に報告したところである。

○一般会計決算関係の議案質疑について

追加提案の一般会計決算関係の議案質疑が明日に予定されているが、前年度一般会計予算の決算状況について、諫早小学校の学級園用の土地購入経緯及び学習サポーターの効果等について通告があっている。

○一般質問について

市政全般の一般質問については9日から14日までの4日間で行われた。教育委員会関係は、全21人の質問者中、10人であり、総合教育会議、教科書採択、全国学力テスト、大草小等の過小規模校対策や通学路の安全対策などについての質問があったところである。

○運動会について

2学期に入り9月13日の諫早中を皮切りに支所地域の学校を中心に運動会が開催されている。昨年は国体で2校が春に前倒したが、今年は11校2園で秋に開催する。

27日は4小学校が開催、小中学校の最後は10月4日の北諫早小、上山小、みはる台小、飯盛東小、飯盛西小学校の5校である。なお幼稚園は諫早幼稚園が10月11日、北諫早幼稚園は18日の開催となる。

○森山東小学校PTA日本トイレ大賞受賞について

森山東小学校のPTAが日本トイレ大賞を受賞され、9月25日に市長に報告がなされた。森山東小学校の通学路の途中にあるトイレ「すずめのおやど」を平成15年からPTAが毎週清掃をされている。地域ぐるみでの子どもの見守りといったことも評価され、受賞された。トイレは10数年経つが、綺麗に維持管理されている。市内の小学校、PTAが表彰されることは非常に名誉なことである。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

一般質問のうち、北島議員の「9月1日」問題については、どのような内容だったのか。

[教育長]

新聞でも大きく取り上げられたが、9月1日に自殺が全国的に多く、統計的に見ても長期休業明けに自殺者が増える傾向がある。市内小中学校の9月1日の登校状況の調査を実施した結果、欠席の理由は、病欠や家庭事情によるものなどで、特に気になる欠席者はいなかった。日々の子どもに対する見守る姿勢を維持しながら対応していかなければならない。

[委員]

欠席者に保健室登校者は含まれているのか。

[学校教育課長]

今回は、病欠などで学校に登校していない子どもについて調査を実施した。保健室登校は出席扱いである。

[委員]

欠席と保健室登校と区別して確認してほしい。

2 教育次長の報告

○平成26年度一般会計歳出決算状況について

○平成26年度諫早市奨学金貸付基金の運用状況について

《教育次長の報告に対する質問・意見》

[委員]

奨学金の償還対象者の収納率はどのくらいか。

[教育次長]

平成26年度の収納率は、91.96%であった。

[委員]

未納者に対する督促などの対応はどうしているのか。

[教育次長]

督促状を発送し、その後も納付がなければ催告書を送付している。未納が続く場合は、個別に電話で納付をお願いしている。また、就職できなかったなどの理由で支払いが困難な方は、誓約書をもって分割納付をお願いしている。

議事の概要

- 1 報告第10号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成26年度諫早市一般会計歳入歳出決算の認定について」中、12款教育費））

教育総務課長・学校教育課長・生涯学習課長・文化振興課長説明

[委員]

特別支援教育補助員は、1校2名配置しているところもあるのか。また、支援を必要とする児童生徒の数は何名か。

[学校教育課長]

対象となる児童生徒に応じて1校当たり1名から3名配置している。補助員を配置していない学校もある。学校からの要望を市教委で精査して配置している。平成26年度は、全体で249名に対して46名の補助員の配置を行った。

[委員]

特別支援教育補助員の勤務時間などはどうなっているのか。

[学校教育課長]

1日6時間で週5日勤務である。週当たりの勤務時間は30時間である。
了承

《学校教育課長の報告》

- 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について

[委員]

各校で朝の一斉読書の時間を設けて実施しているようだが、子ども達は声を出して読んでいるのか。

[学校教育課長]

朝の一斉読書は、声を出して読むことは行っていないが、授業では一人で朗読することもある。

[委員]

黙って読むことも良いが、書かれている人や動物の気持ちになって読むことも大切であり、友達同士で聞いてもらうことも必要である。

[学校教育課長]

声に出して読むことも必要であるが、朝の一斉読書は、子ども達の心を落ち着かせるといった目的も含んでいる。

《文化振興課長の報告》

○諫早市指定文化財エーセルテレカラフ（指字式電信機）の国重要文化財への指定について

その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

15時30分閉会